# 第1波から第5波 新型コロナウイルス流行の記録と解説

### 世界中をパンデミックに陥れた新型コロナウイルス感染症。 ウイルス学の専門で臨床医の著者はどう概観したか。

●2019年に中国・武漢市で発生し、瞬く間に世界中をパンデミックに陥れた新型コロナウイルス感染症。

未知のウイルスとの闘いの現場で多くの医療関係者が心を痛めるなか、著者も元医師としてこの一連の動向を見つめてきた。本書は、ウイルス学を専門とし、臨床医としての経験も持つ著者が、医療従事者に向けて新型コロナウイルス・パンデミックを概観し、把握するために必要な情報を時系列にそってまとめたものである。

情報が錯綜し、日本の初動の遅れが言われた2020年初頭から、オミクロン株が発生した2021年末までの約2年間について、新聞やネット記事などで氾濫する大量の情報のなかから、専門医としての視点で必要な情報を抜き出し、著者の知見も交えながら98項目に落とし込んだ。

一般読者も基礎知識レベルで理解できるものとなっている。 新型コロナによる日本の潮流を一望できる一冊です。

- ■目次 第1章 新型コロナウイルス感染症の特徴
  - 第2章 ウイルスの構造から見る新型コロナウイルスの構造
  - 第3章 本邦における新型コロナウイルス流行の始まり
  - 第4章 新型コロナウイルスの爆発的流行と医療崩壊
  - 第5章 薬とワクチン
  - 第6章 第4波・大阪医療崩壊と第5波・東京医療崩壊



第1波から第5波

## 新型コロナウイルス

流行の記録と解説

吉田匡司

新型コロナウイルス感染症(COVID-19) についてこれから学ぶ人が、 最低限、知っておきたい情報を厳選

新型コロナウイルスの正体ワクチンの仕組み感染の広がり方

#### 著者略歴

#### 吉田 匡司 (よしだ しょうじ)

小児科医、臨床小児ウイルス学専門、小児のEBウイルス感染症、医学博士。 昭和42年3月、和歌山県立医科大学卒業。昭和43年4月、和歌山県立医科大学小児科入局。 昭和45年5月、和歌山県立医科大学付属病院小児科助手。

昭和60年5月、大阪府守口市にて小児科医院を開業。平成25年8月31日、閉院。

貴店印・帳合

ご注文数

第1波から第5波 新型コロナウイルス流行の記録と解説

A5判型/216頁

PHPエディターズ・グループ

吉田 匡司/著 .650円(10%税込)

定価:1,650円(10%税込) ISBN978-4-910739-42-7

発売日:2024年1月12日

発

ご担当

行

PHPエディターズ・グループ

樣

〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-52 11階

**a** 03-6204-2931 FAX 03-6204-2932

ご注文はJRC~▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い すべての取次への出荷が可能です。